

平成24年行政事業レビューシート

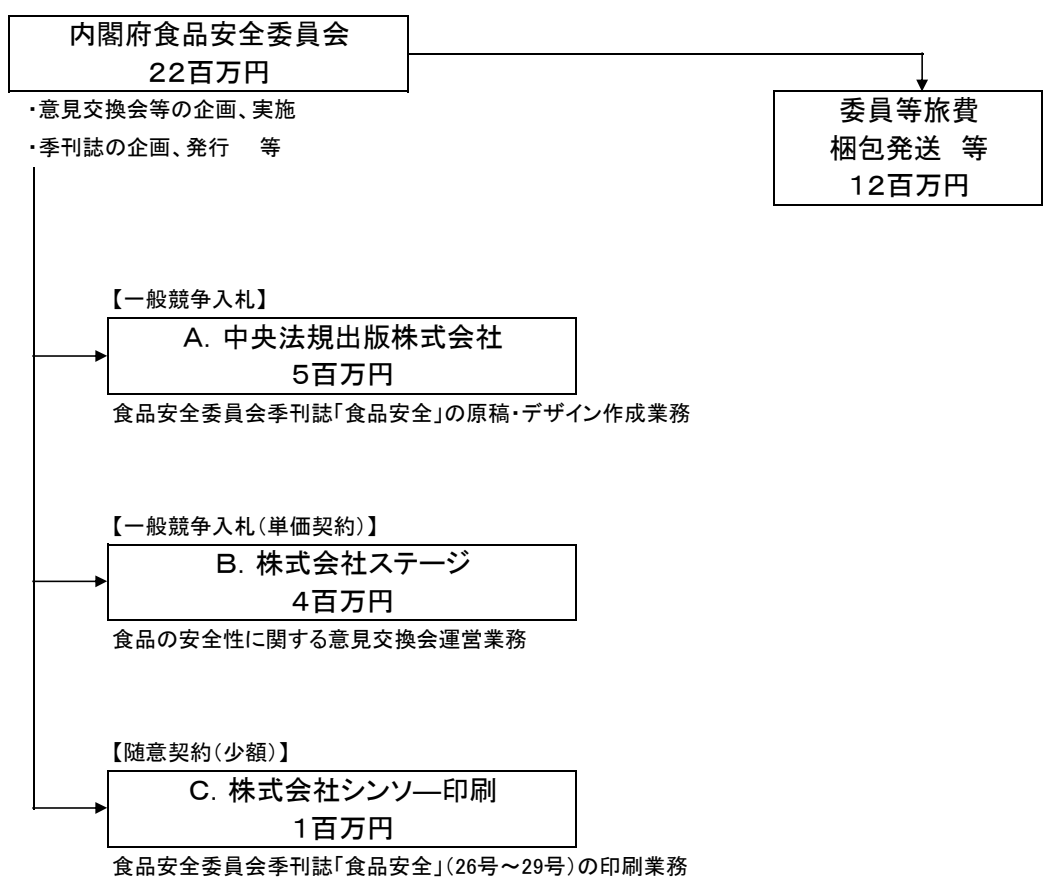
(内閣府)

事業名	リスクコミュニケーション実施経費	担当部局	食品安全委員会事務局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度	担当課室	勧告広報課	北池 隆 勧告広報課長			
会計区分	一般会計	施策名	70 食品安全の確保に必要な総合的施策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品安全基本法(平成15年5月23日法律第48号)第23条第1項第7号	関係する計画、通知等	食品安全委員会運営計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	食品安全委員会が行う食品健康影響評価(リスク評価)等について国民の声を反映し、公正性・透明性を確保するため、広く国民に情報提供するとともに、消費者、食品事業者等の関係者との間で意見・情報の交換を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	食品の安全性のうち国民の関心の高い事項等について、厚生労働省、農林水産省等と連携しつつ、関係者との間で情報の共有や意見交換を行うとともに、正確な情報の周知等を目的として季刊誌等を通じた情報発信を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	79	33	24	26	29
		補正予算	0	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
		計	79	33	24	26	
	執行額	54	24	22			
執行率(%)	68%	73%	93%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	食品健康影響評価の内容に関する意見交換会への参加者に対するアンケート調査において、「内容について理解度が増進した者」の割合	成果実績	%	88.8%	86.1%	80.7%	80.0%
		達成度	%	148.0%	143.5%	134.5%	
	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	食品健康影響評価の内容に関する意見交換会への参加者に対するアンケート調査において、「意見交換会に満足した者」の割合	成果実績	%	77.9%	80.8%	71.7%	70.0%
		達成度	%	129.8%	134.7%	119.5%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	食品健康影響評価の内容に関する意見交換会の開催	活動実績		43	27	43	—
		(当初見込み)		(20)	(20)	(20)	(25)
単位当たりコスト	340,553(円/回)		算出根拠	意見交換会開催費用計(14,643,784円)÷開催回数(43回)			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	委員手当	0.3	0.3	グローバル化に対応し、食の安全・安心を確保するため、食の安全に関するリスクコミュニケーションの充実を図るために必要な経費を増額			
	諸謝金	0.2	0.4				
	職員旅費	2.5	2.5				
	委員等旅費	3.0	3.5				
	庁費	19.6	21.9				
	計	26	29				

事業所管部局による点検

	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	食品安全委員会は、食品安全基本法第13条及び第23条第1項第7号に基づき、リスク評価等に国民の意見を反映し、その透明性・公正性を確保するため、食品健康影響評価(リスク評価)等について関係者相互間の情報及び意見の交換(リスクコミュニケーション)を企画・実施してきているところである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本事業における請負業者の選定については、一般競争入札により決定し、競争性の確保に努めた。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	食品健康影響評価の内容に関する意見交換会への参加者に対するアンケート調査において、「内容について理解度が増進した者」の割合及び「意見交換会に満足した者」の割合について、目標以上の成果を得ることができた。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
		<p>本事業においては、請負業者の選定は一般競争入札(総合評価落札方式、最低価格方式)を行い、競争性の確保と予算の効率的な執行を図っている。</p> <p>また、従来の意見交換に加え、一般市民に対して食品安全に関する情報を伝達する機会が多い地域の専門家を対象とした意見交換会を実施することにより、一般市民の食品安全委員会のリスク評価を知る機会をより一層増やすとともに、地域の専門家から一般市民の意見を収集しより効率的・効果的な意見交換を行うことにより、リスクコミュニケーションの強化を図ることとしている。</p> <p>意見交換会の参加者に対するアンケート調査の実施等により、リスクコミュニケーションの成果、課題等を把握しつつ、リスクコミュニケーションの実施手法の改善に努めているところであるが、より効率的、効果的にリスクコミュニケーションを実施していくため、今後、リスクコミュニケーション戦略の策定等を行うこととしている。</p> <p>なお、平成23年度においては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放射性物質、生食用食肉(牛肉)、食品添加物等、国民の関心が高い食品健康影響評価をテーマにした意見交換会(食品安全委員会単独のほか、地方公共団体、消費者団体との共催) ・食品中の放射性物質対策に関する説明会(食品安全委員会と厚生労働省との共催) ・ジュニア食品安全セミナー(地方公共団体との共催)等 <p>全国各地で計43回開催し、参加者に対するアンケートを行ったところ、「内容度に対し理解が増進した者」の割合が80.7%、「意見交換会に満足した者」の割合が71.7%との回答であり、目標以上の成果を得ている。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		平成24年度においては、引き続き、一般競争入札による業者選定を行うなど、契約における競争性の確保や適切な進捗管理に努めている。	
		なお、所見の趣旨を踏まえ、平成25年度概算要求においては、地方意見交換会の開催回数の見直しなど意見交換会の実施の効率化を図り、庁費、旅費等の経費を削減した。	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0143	平成23年行政事業レビュー	0145

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・用途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.中央法規出版株式会社			B.株式会社ステージ		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	食品安全委員会季刊誌「食品安全」の原稿・デザイン作成	5	雑役務費	食品の安全性に関する意見交換会運営業務	4
計		5	計		4
C.シンソー印刷株式会社					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
印刷製本費	季刊誌「食の安全」26号～29号印刷業務	1			
計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中央法規出版株式会社	食品安全委員会季刊誌「食品安全」の原稿・デザイン作成業務	5	3	
2	株式会社ステージ	食品の安全性に関する意見交換会運営業務	4	4	
3	シンソー印刷株式会社	季刊誌「食の安全」26号～29号印刷業務	1	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					